

「THE CHEMICAL TIMES」創刊六十周年にあたって

“THE CHEMICAL TIMES” 60th Anniversary

「THE CHEMICAL TIMES」編集委員会

“THE CHEMICAL TIMES” Editorial Committee

1. はじめに

「THE CHEMICAL TIMES」は、1950年3月に創刊号を発行して以来、学術誌として関東化学と共に歩んでまいりました。多くの読者の皆様ならびにご執筆いただきました多くの先生方のご支援、ご指導を賜りお陰をもちまして本年、創刊六十周年を迎えることができました。長年にわたり、ご愛顧、ご鞭撻を賜りました多くの皆様に、心より御礼申し上げます。

2. 「THE CHEMICAL TIMES」六十年間の歩み

1950年

3月、関東化学が初期に商標としていました地球鹿印を表紙の図案に採用して、B5版8ページにて「CHEMICAL TIMES」創刊号を発行しました。当初、試薬（JIS規格、鹿規格、有機試薬など）の紹介記事が主でしたが、通巻3号以降は投稿論文も掲載しています。

1963年

1月、関東化学で合成した有機試薬の赤外吸収スペクトルチャートを図案化した表紙に変更して、通巻27号を発行しました。この通巻27号より不定期刊を改め、年4回発行（季刊）とし、現在まで四十七年間にわたって年4回発行（季刊）を継続しています。掲載内容は、投稿論文が中心となっています。

1981年

4月、通巻100号を発行しました。

5月、総目次集（通巻1～100号）^{注1)}を発行しました。

7月、タイトルを現在の「THE CHEMICAL TIMES」とし、試薬が用いられる様々な科学分野を図案化した表紙を採用して通巻101号を発行しました。

10月、国際標準逐次刊行物番号（ISSN 0285-2446）を新たに取得して、通巻102号より表紙に表示しています。

1995年

1月、21世紀へ向け化学の進歩に期待をこめて、物質の源である原子を図案化した表紙を採用して、通巻155号を発行しました。

2003年

1月、誌面を創刊以来のB5版からA4版に変更して、通巻187号を発行しました。表紙には、高山植物の写真^{注2)}を毎号シリーズとして掲載しています。同時に、関東化学のホームページの「THE CHEMICAL TIMES Library」へ通巻187号以降の全文を掲載しています。通巻100～186号は、目次のみを掲載しています。

「THE CHEMICAL TIMES Library」のURL

<http://www.kanto.co.jp/times/index.html>

2006年

4月、通巻200号を発行し、合わせて、資料整備を兼ねて通巻101～200号の全文をPDFファイルで収載した、CD-ROM^{注3)}を制作しました。

2007年

3月、創刊号～100号の全文と総目次集（通巻1～100号）をPDFファイルで収載した、CD-ROM^{注4)}を制作しました。

2009年

1月、通巻194～209号にシリーズで掲載しました「化学分析における基礎技術の重要性」(1)～(9)をもとに、より実践的な問題点の試験者目線での解決方法と可能な限り基礎データを加え、「試薬に学ぶ 化学分析技術 現場で役立つ基礎技術と知識」(ダイヤモンド社)^{注5)}として上梓しました。

2010年

1月、通巻215号を発行、創刊六十周年を迎えました。

3. 「THE CHEMICAL TIMES」掲載論文の集計(通巻1~215号)

3.1 総掲載項目数 1408件

3.2 総掲載論文数 1097件

(年頭挨拶、製品紹介、編集後記などの記事を除く)

3.3 著者別の執筆回数

根本曾代子先生 83回(薬学史関係、3シリーズ)

加藤多喜雄先生 74回(分析化学関係、
武井信典先生との共著を含む)

丹羽口徹吉先生 56回(薬物分析、鑑識関係)

中澤 信午先生 47回(生物学関係)

原田 馨 先生 41回(ドイツ科学史関係)

3.4 シリーズ別の連載回数

加藤多喜雄先生

武井 信典先生 65回「工業分析化学随説」(共著)

根本曾代子先生 34回「くすりの文化交流」

原田 馨 先生 28回「ドイツの切手に現れた

科学者、技術者達」(連載中)

根本曾代子先生 25回「薬化学の先駆者」

根本曾代子先生 24回「薬学ゆかりの外国人」

丹羽口徹吉先生 20回「尿中の薬毒物の分析」

3.5 分野別の集計

分析化学関係 259件(23.6%)

生化学関係 172件(15.7%)(体外診断薬を含む)

科学史関係 133件(12.1%)(薬学史を含む)

合成化学関係 128件(11.7%)

試薬・JIS関係 98件(8.9%)

その他 307件(28.0%)

(随筆、電子工学、医学、薬学、生物学など)

4. 「THE CHEMICAL TIMES」表紙の変遷

4.1 1950年3月 No.1(創刊号)―表紙：地球鹿印を図案化、B5版



◆1950年の出来事

- ・1月 千円札(聖徳太子)の発行
- ・3月 世界気象機関(WMO)が発足

- ・4月 公職選挙法の公布
- ・7月 金閣寺が焼失
- ・12月 毒物及び劇物取締法の施行

目次(全8ページ)	著者	頁数
Fine chemicals		1
化学工業と試薬の分野	関東化学株式会社 社長 野澤清人	2
JES日本試薬規格 リン酸二カリウム(案)		3
試薬業の解剖(一)		5
地方通信欄		6
工場便り		7
試薬相談所		8

4.2 1963年1月 No.1(通巻27号)―表紙：赤外吸収スペクトルチャートを図案化、B5版、年4回発行(季刊)



◆1963年の出来事

- ・2月 北九州市発足
- ・3月 吉展ちゃん誘拐事件が発生

- ・6月 黒部川第四発電所が完成
- ・7月 老人福祉法の公布
- ・11月 千円札(伊藤博文)の発行

目次(全16ページ)	著者	頁数
工業分析化学随説(I)	東北大学 教授 理学博士 加藤多喜雄 東北大学 助教授 理学博士 武井信典	2
蛇毒とその酵素(I)	星薬科大学 教授 薬学博士 涌井袈裟参	6
Killiani反応によるCholesterol定量用 硫酸の純度およびその対策	愛知県津島市民病院 中央検査室 坂本雅晃 中村定男	9
ノーベル賞者ものがたり(1)	明治薬科大学 講師 橋爪檳榔子	15
アゼライン酸、カブロン酸、ペラルゴン酸	東洋高圧工業株式会社 油脂開発室	16

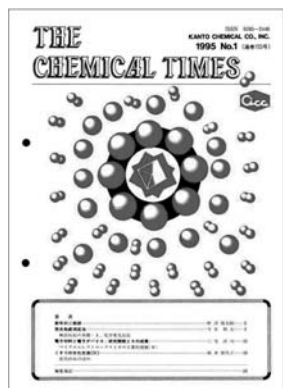
4.3 1981年7月 No.3(通巻101号)―表紙：試薬が用いられる様々な科学分野を図案化、B5版



- ◆1981年の出来事
- ・ 4月 スペースシャトル(コロンビア)の初飛行
 - ・ 5月 中国で野生のトキ7羽発見
 - ・ 9月 フランス高速鉄道TGV運行を開始
 - ・ 10月 常用漢字表(1,945字)の告示
 - ・ 11月 沖縄でヤンバルクイナを発見

目次(全20ページ)	著者	頁数
生物発光における化学反応	早稲田大学工学部 教授 理学博士 多田 愈	2
蛋白質生合成の開始機構(I)	山形大学医学部 助教授 医学博士 中島 邦夫	6
液晶における有機化学	電気通信大学 講師 工学博士 辻本 和雄	10
ヨーロッパの野草と薬草 その1 ―スイスアルプスの植物 I	明治薬科大学 助教授 薬学博士 奥山 徹	12
ローバー®カラムを用いた HPLC用純水の調製	E.メルク 分析中央研究室 J.リバン	15
薬学ゆかりの外国人(3) ケンペル Engelbert Kaemper	薬学博士 根本 曾代子	18

4.4 1995年1月 No.1(通巻155号)―表紙：物質の源である原子を図案化、B5版



- ◆1995年の出来事
- ・ 1月 WTO(世界貿易機関)の発足
 - ・ 1月 阪神・淡路大震災が発生
 - ・ 3月 地下鉄サリン事件
 - ・ 7月 P L法(製造物責任法)の施行
 - ・ 11月 Windows 95(日本語版)の発売

目次(全24ページ)	著者	頁数
発光免疫測定法 検出反応の基礎-1 化学発光反応	東邦大学 理学部 助教授 医学博士 今井 利夫	3
電子材料と電子デバイス 研究開発とその成果 マイクロエレクトロニクスとその工業的発展(II)	元帝京大学教授理学博士 三宅 清司	15
くすりの文化交流(31) 近代のあけぼの	日本薬史学会 薬学博士 根本 曾代子	22

4.5 2003年1月 No.1(通巻187号)―表紙：高山植物の写真^{注2)}、A4版に変更

- ◆2003年の出来事
- ・ 3月 新型肺炎SARSが大流行
 - ・ 4月 ヒトゲノム解読作業の完了
 - ・ 5月 個人情報保護法が成立
 - ・ 8月 住民基本台帳ネットワークシステムが本格稼働
 - ・ 12月 東京、大阪、名古屋で地上デジタル放送開始

目次(全24ページ)	著者	頁数
計量法トレーサビリティ制度により 供給される環境計測用 有機標準液の開発	財団法人 化学物質評価研究機構 東京事業所 化学標準部 上野 博子	3
シリコンウェハー加工プロセスの 化学品特性と問題点	有限会社トライボ 富岡 弘	8
遺伝子情報を医薬品へ(その9) 海外のバイオクラスター(2) 英国	塩野義製薬株式会社 創薬研究所 主管研究員 坂田 恒昭	16
ドイツの切手に現れた科学者、 技術者達(1) アルベルトス・マグナス	筑波大学 名誉教授 原田 馨	22

5. 「THE CHEMICAL TIMES」よりよい情報の提供をめざして

「THE CHEMICAL TIMES」は、本年で1950年の創刊より六十年、1963年の年4回発行より四十七年を迎え、この度、通巻217号を発行させていただきました。積み重ねの大切さ、継続することの大切さを再認識し、「継続は力なり」という言葉の重さを改めて実感しています。

創刊六十周年の節目の年にあたり、掲載内容の充実

を図り、化学、物理学、医学、薬学、生物学ほか幅広い分野でご活躍の多くの先生方の玉稿をはじめとした多彩な記事を掲載させていただき、皆様へよりよい情報の提供ができますよう一層努めさせていただきます。今後とも「THE CHEMICAL TIMES」への、暖かいご支援とご指導を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

【注】

注1) 総目次集 (通巻1~100号)、
1981年5月発行



注2) 表紙、高山植物の写真 (撮影：北原音作 - 編集委員)

187号	シナノキンバイ(信濃金梅)	2003. 1	202号	チングルマ(稚児車)	2006.10
188号	ハクサンコザクラ(白山小桜)	2003. 4	203号	キバナノヤマオダマキ(黄花山芋環)	2007. 1
189号	ハクサンイチゲ(白山一花)	2003. 7	204号	キバナノアツモリソウ(黄花敦盛草)	2007. 4
190号	チシマギキョウ(千島桔梗)	2003.10	205号	スミレサイシン(菫細辛)	2007. 7
191号	ツガザクラ(桐桜)	2004. 1	206号	ヒメシヤクナゲ(姫石楠花)	2007.10
192号	カタクリ(片栗)	2004. 4	207号	ヒツジグサ(未草・子午蓮)	2008. 1
193号	アオノツガザクラ(青の梅桜)	2004. 7	208号	ハクサンフウロ(白山風露)	2008. 4
194号	ハクサンタイゲキ(白山大戟)	2004.10	209号	ハクサンイチゲ(白山一花)	2008. 7
195号	キバナシヤクナゲ(黄花石楠花)	2005. 1	210号	チングルマ(稚児車)	2008.10
196号	ミヤマオダマキ(深山芋環)	2005. 4	211号	コマクサ(駒草)	2009. 1
197号	ミズバショウ(水芭蕉)	2005. 7	212号	クルマユリ(車百合)	2009. 4
198号	ミヤマリンドウ(深山竜胆)	2005.10	213号	クロユリ(黒百合)	2009. 7
199号	ナナカマド(七竈)	2006. 1	214号	ヒメサユリ(姫早百合)	2009.10
200号	ミヤマウスユキソウ(深山薄雪草)	2006. 4	215号	イワウチワ(岩团扇)	2010. 1
201号	コバイケイソウ(小梅恵草)	2006. 7	216号	タカネバラ(高嶺薔薇)	2010. 4

注3) THE CHEMICAL TIMES
CD-ROM (通巻101~200号)、
2006年4月制作 (PDFファイル)



注4) THE CHEMICAL TIMES
CD-ROM (通巻1~100号)、
2007年3月制作 (PDFファイル)



注5) 「試薬に学ぶ 化学分析技術
現場で役立つ基礎技術と知識」
(ダイヤモンド社)、2009年1月発行

